

## 【概要】

### 2016年度 民間住宅ローン利用者の実態調査 【民間住宅ローン利用者編】(第2回)

#### I 調査の概要

本調査は、調査対象期間(2016年10月～2017年3月)に民間住宅ローン(フラット35を含む。)の借入れをされた方を対象とし、利用した住宅ローンの金利タイプや住宅ローン選びに関する事項について、インターネットによるアンケート調査を実施し、その結果を取りまとめたものです。(回答数:1500件)

#### II 調査結果の主なポイント

※<>は、本調査結果の詳細資料中の該当ページ

##### 1 「変動型」の利用割合は47.9%と減少、「固定期間選択型」も35.1%と減少<p. 3>

- ・「変動型」は、47.9%(前回調査:49.2%)と減少
- ・「固定期間選択型」は、35.1%(前回調査:36.9%)と減少
- ・「全期間固定型」の利用割合は、17.0%(前回調査:13.9%)と増加

##### 2 今後1年間の住宅ローン金利見通しは、全体では「現状よりも上昇する」が増加<p. 13>

- ・今後1年間の住宅ローン金利見通しは、全体では「現状よりも上昇する」が増加し、「ほとんど変わらない」と「現状よりも低下する」が減少

##### 3 利用した住宅ローンを選んだ決め手は、「金利が低いこと」が圧倒的多数<p. 18>

- ・利用した住宅ローンを選んだ決め手は、「金利が低いこと」が75.1%(前回調査:69.6%)と圧倒的多数

本調査結果の詳細は、住宅金融支援機構ホームページ([http://www.jhf.go.jp/about/research/loan\\_user.html](http://www.jhf.go.jp/about/research/loan_user.html))に掲載